

帝京大学医学部附属病院
病院長 殿

次のような調剤過誤が発生しましたので、報告致します。

調剤過誤報告書 (記入例)

《薬局情報》

薬局名	A 薬局
住所	〒***-**-*** 東京都板橋区加賀*-*-*
TEL	03-**-**-***
薬局責任者名	A 薬局太郎

《事例情報》

処方日	20**年**月**日	調剤日	20**年**月**日
患者名	帝京患者	患者 ID	*****
診療科	内科	処方医名	帝京医師
発生日	20**年**月**日		
関連薬品名	〇〇〇〇〇 Xmg 錠		
発生内容 (簡潔なタイトルを付けてから、記載して下さい)	〇〇〇〇〇錠の規格間違い (正) 〇〇〇〇〇 X mg 1日1回 30日分 (誤) 〇〇〇〇〇 Y mg 1日1回 30日分		
発生時の対応 (時系列順に記載して下さい)	1. **月**日**時、在庫確認の時に過誤が発覚。 2. **月**日**時、患者に電話連絡し調剤過誤が起きたことを伝え謝罪した。 同日**時に患者宅を訪問し、正しい薬剤の交付と誤薬剤を回収した (**日分は既に服用しており、残り**錠を回収)。その際、〇〇〇〇や〇〇〇〇等の副作用の有無を聴取し、今のところ症状はないとの回答であったが、今後、症状を認めた場合には、すみやかに医療機関を受診するように伝えた。 3. **月**日**時、本件について帝京大学医学部附属病院薬剤部に電話報告し、後日、「調剤過誤報告書」を病院長宛に提出する運びとなった。		
発生要因	処方箋内容のレセコン (レセプトコンピューター) 入力ミスがあったが、薬剤師が処方箋との照合を怠った等。		
今後の改善策	1. レセコン入力ミスのダブルチェック体制を構築する等。 2. 薬剤師は調剤を処方箋ベースで行い、患者投薬の前後でレセコン入力内容と処方箋の照合作業を行う等。		

(注意：記入例を参考に記載して下さい)